

御 見 積 書

2013/00/00

殿

工事名称

工事場所

下記の通り御見積り申し上げます。

見積金額 ￥

(消費税含む)

うち法定福利費事業主負担分

￥

標準見積書作成にあたって

標準見積書の作成例として「片持ち架設工」の現場を取り上げましたが、この見積様式全体を標準化しようとしているわけではありませんので、くれぐれも間違いのないようにして下さい。見積書全体がないと法定福利費の算出手順がわかりにくいと思われるので、例として引用しただけですので、今まで通りの会員各社の見積様式で元請会社へ提出して下さい。

今まで見積書の中で、労務単価や一般管理費の中に含まれて明確にされていなかった法定福利費(雇用保険、健康保険、厚生年金保険)の事業主負担分について、従業員の社会保険加入を促進させるための重要な財源であるため、今後は見積書の中に明確に記載することといたします。

よって、IV法定福利費事業主負担分の記載箇所、NO. 1頁およびNO. 10頁については、このような表記の仕方を標準として見積書を作成して下さいようお願いいたします。

<法定福利費内訳明示の基本的考え方>……国土交通省

- 社会保険未加入対策を進めていくためには、法定福利費の確保が重要だが、現在はトン単価平米単価による見積が一般的で、法定福利費がどのように扱われているかが分かりにくい状況である。
- このため、法定福利費は本来、発注者が負担する工事価格に含まれる経費であることから、見積りに当たって従来の総額単価だけでなく、その中に含まれる法定福利費を内訳として明示することにより、必要な金額を確保していく必要がある。

◎ 法定福利費事業主負担分の計算手順

1. 見積書の中の直接工事費、共通仮設費、現場管理費の項目それぞれにおいて、**労務費、材料費、経費を明確に分けて算出する。** No.2頁～No.9頁
2. 上記より直接工事費、共通仮設費の中の**労務費**および現場管理費の中の**現場従業員給料**を抽出して合計し**労務費総額**とする。 No.10頁
3. 上記**労務費総額**に国土交通省より毎年情報提供される**法定福利費事業主負担分の保険料率**(健康保険・厚生年金・雇用保険)をそれぞれ乗じて合計する。 No.10頁
4. 請負契約に係る工事費は消費税の課税対象となることが原則であり、法定福利費は工事費の一部を構成するものであることから、消費税の課税対象となる**工事費に含めて**取り扱う。 No.1頁

	項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
I	直接工事費						
1	支保工						
	ブラケット支保工本体組払	柱頭部		t			材支給
	ブラケット上支保工組払	柱頭部		空m3			材支給
	吊り支保工本体組払	側径間		t			材支給
	吊り支保工上支保工組払	側径間		空m3			材支給
	枠組支保工(箱桁内部) 組払	柱頭部・側径間・張り出し		空m3			材支給
	枠組支保工(張出床版) 組払	柱頭部・側径間・張り出し		空m3			材支給
	足場工	橋側足場		m			材支給
	足場工	柱頭部		掛m2			材支給
	橋面手摺	巾木・ネット含む		m			材支給
	防護設備工	柱頭部		m2			材支給
	合計					a)	
2	支承工						
	据付労務(ゴム沓)	A1・A2 各2箇所		個			材支給
	合計					b)	
3	片持架設工						
	作業車組立解体工	屋根、床、防護工		基			材支給
	作業車移動据付工			回			
	作業車引戻し工			m			
	作業車足場組立解体工	巾木・ネット含む		空m3			材支給
	合計					c)	

	項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
4	型枠工						
	型枠製作・組立工	外型枠・底枠		m2			鋼製型枠支給
	型枠製作・組立工	内型枠		m2			
	型枠製作・組立工	小口型枠		m2			
	型枠製作・組立工	柱頭部		m2			
	型枠製作・組立工	側径間		m2			
	小計					d)	
	型枠材料費	外型枠・底枠		m2			
	型枠材料費	内型枠		m2			
	型枠材料費	小口型枠		m2			
	型枠材料費	柱頭部		m2			
	型枠材料費	側径間		m2			
	型枠補助材	フォームタイ・セパ・コン他		m2			
	小計					e)	
	合計						
5	鉄筋工						
	鉄筋加工組立	D13		t			材支給
	鉄筋加工組立	D16~25		t			材支給
	小計					f)	
	結束線・スペイサー	消耗材		t			
	小計					g)	
	合計						

	項 目	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
6	コンクリート工						
	コンクリート打設工			m3			材支給
	コンクリート天端仕上工	ほうき目仕上げ		m2			
	養生			m2			材支給
	打設足場組払	柱頭部・側径間		m2			材支給
	合 計					h)	
7	PC工						
	PCケーブル組立工	12S12.7mm		m			材支給
	緊張工(両引き)	12S12.7mm		本			材支給
	緊張工(片引き)	12S12.7mm		本			材支給
	定着工	12S12.7mm		本			材支給
	外PCケーブル組立工	19S15.2mm		m			材支給
	緊張工(片引き)	19S15.2mm		本			材支給
	定着工	19S15.2mm		本			材支給
	偏向具取付(端支点)	19S15.2mm用 L=1906		本			材支給
	偏向具取付(柱頭部)	19S15.2mm用 L=3505		本			材支給
	偏向具取付(偏向部)	19S15.2mm用 L=801		本			材支給
	グラウト工(内ケーブル)	Φ70		m			材支給
	PCケーブル組立工(床版)	1S28.6mm		m			材支給
	緊張工(片引き)床版	1S28.6mm		本			材支給
	PCケーブル組立工(横桁)	1S28.6mm		m			材支給
	緊張工(片引き)横桁	1S28.6mm		本			材支給
	合 計					i)	

	項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
II	間接工事費						
	共通仮設費						
1	準備費						
	看板・片づけ工		1.0	式			
	合計						← 口)
2	役務費						
	労務宿舎			月			
	電灯・暖房費			月			
	衛生料			月			
	水道料			月			
	合計						
3	営繕費						
	賄婦給料費			月			
	労務輸送費	3台損料		月			
	同上燃料費			月			
	合計						
4	安全費						
	安全教育費			月			
	安全協議会費			月			
	合計						
	共通仮設費計						← ②

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
IV 法定福利費事業主負担分						
◎人件費内訳						
直接工事費	労務費	1.0	式		イ)	← 6頁より転記
共通仮設費	労務費	1.0	式		ロ)	← 7頁より転記
現場管理費	現場従業員給料手当	1.0	式		ハ)	← 8頁より転記
合計					ニ)	
◎雇用保険料						
事業主負担率 A%		A	%		ニ)	
◎健康保険料						
事業主負担率 B%		B	%		ニ)	介護保険料を含む
◎厚生年金保険料						
事業主負担率 C%		C	%		ニ)	児童手当拠出金を含む
事業主負担分計						
						← ⑤
注) 保険料率A、B、Cは国土交通省より提供される最新データを使用すること。						
注) 介護保険は、40歳以上64歳までの労働者が適用となる。						

(参考)介護保険の対象者割合(協会けんぽ)を考慮した平成25年度の各保険の保険料率

※協会けんぽ東京支部 加入の場合

事業主負担					
①雇用保険	健康保険			③厚生年金保険	計 (①+②+③)
	健康保険料率	介護保険料率	②健康保険 計		
1.05%	4.985%	0.405%	5.390%	8.71%	15.15%

【各保険料率の根拠】

①雇用保険： 建設の事業に係る保険料率

②健康保険

健康保険料率： 9.97%(協会けんぽ東京支部)を事業主・被保険者で折半。

介護保険料率： 1.55%(協会けんぽ東京支部で介護保険第2号被保険者)を事業主・被保険者で折半し、介護保険の対象である40歳以上64歳以下の割合52.3%(協会けんぽ 平成23年度事業年報)を乗じた比率。

※介護保険料率の算式 = $1.55\% / 2 \times 52.3\% = 0.405\%$ (小数点第3位未満四捨五入)

③厚生年金保険： **17.12%**を事業主・被保険者で折半。児童手当拠出金0.15%を全額事業主負担。

※厚生年金保険の保険料率は、平成24年9月分から従来より0.354%引き上げられています。